

# 区議会だより

発行/江戸川区議会  
江戸川区中央1-4-1  
ダイヤルイン 5662-6736  
<http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

## 213号の 主な記事

- 第2回定例会概要、第1回臨時会概要、議員提出議案..... 1ページ
- 区長提出議案、請願・陳情の処理状況..... 2ページ
- 代表質問、一般質問..... 3～5ページ
- 議会の構成..... 6ページ

## 平成26年第2回定例会

# 補正予算を含む議案12件を可決

### 「地域包括ケアシステム構築のため地域の 実情に応じた支援を求める意見書」を 関係機関に提出

平成26年第2回定例会は6月19日から7月2日までの14日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、診療報酬の改定等に伴う定期予防接種費などを計上した補正予算を含む10件の議案と報告14件が提出されました。

これらの議案は、いずれも原案のとおり可決されました。

また、議員から「地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書」を含む2件の議案が提出され、それぞれ可決されました。意見書は、関係機関に送付しました。

この定例会の会議録は、9月上旬にできあがりします。詳細は、区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局をご覧ください。



江戸川区花火大会

### 議員から出された議案

—意見書は各関係機関に送りました—

#### ● 地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書

〔内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣 あて〕

賛成 37 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新、祖国日本、えどがわ区民ひろば、生活者ネットワーク)

反対 4 (日本共産党)

社会保障・税一体改革の円滑な進行のために、本年4月から引き上げられた消費税財源を的確に活用しながら、全国の自治体のそれぞれの実情に応じて、積極的な支援が図られる必要があることから、医療・介護・福祉の良質な人材を確保するため国家戦略として抜本的な対策を講じることなどを国に求める。

#### ● 中小企業の事業環境の改善を求める意見書(全会一致)

〔内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣(金融)、厚生労働大臣、経済産業大臣 あて〕

経済成長を持続的なものにするため、成長の原動力である中小企業が消費税増税や原材料・燃料高などの厳しい環境を乗り切れるよう、切れ目のない経済対策が必要なことから、中小企業の「健全な」賃上げ、収益性・生産性の向上に結び付くよう、経営基盤の強化策及び資金繰り安定化策を図ることなどを国に求める。

### 第1回臨時会の概要

平成26年第1回臨時会が5月26日に開かれました。この議会では、任期満了にともなう常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任と辞任による特別委員会委員の選任も行われました。(区議会の新しい構成については、6面参照)

### 第2回定例会日程

- 6月19日..... 議案上程、委員会付託
- 23日..... 代表質問、一般質問
- 24日..... 一般質問
- 25日..... 議案審査
- 26日..... 請願・陳情等の審査
- 7月2日..... 委員会報告及び表決

区長から出された議案

● 予算

- 平成26年度江戸川区一般会計補正予算(第1号) ※1  
4億3,933万7千円を追加し、総額2,206億4,255万5千円とする。

● 条例(新規)

- 職員の配偶者同行休業に関する条例
  - 地方公務員法の改正に伴い、職員の配偶者が外国での勤務等により外国に住所又は居所を定めて滞在する場合には、職員がその配偶者と外国で生活を共にするための制度として、配偶者同行休業を創設する。
  - 休業期間中は無給とし、退職手当の算定期間から除算するため、「職員の給与に関する条例」、「幼稚園教育職員の給与に関する条例」及び「江戸川区職員の退職手当に関する条例」を改正する。

● 条例(一部改正)

- 江戸川区特別区税条例 ※2
  - 自動車取得税の縮減・廃止に伴う地方財源の確保と軽自動車税の負担水準の適正化を図るため、軽自動車、小型特殊自動車及び原動機付自転車の標準税率を引き上げる。
  - 鉱泉浴場の入場客に課する入湯税について、免税対象を規則で定める利用料金以下で入浴するものから、入湯施設の設置目的によるものに改める。
- 江戸川区子ども医療費助成条例
  - 交通事故等の第三者行為による医療費助成の求償について、法的根拠を明確化するとともに、『中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律』による支援給付を受けている者を助成対象から除外することを明確化するほか、規定を整備する。
- 江戸川区ひとり親家庭等医療費助成条例
  - 交通事故等の第三者行為による医療費助成の求償について、法的根拠を明確化するとともに『中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律』の改正により、条例で引用している法律の題名を改める等、規定を整備する。
- 江戸川区営住宅条例
  - 『中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律』の改正により、条例で引用している法律の題名を改める。
- 江戸川区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例
  - 条例の適用区域に、東京都市計画江戸川五丁目付近地区地区整備計画区域及び東京都市計画JR小岩駅周辺地区地区整備計画の区域を加える。
- 江戸川区立学校設置条例 ※3
  - 区立篠崎幼稚園を平成29年3月31日限りで廃止する。

● 契約

- 仮称新田中央公園新設工事(その1)請負契約
  - 制限付き一般競争入札により、契約金額2億6,838万円で株式会社細田組と契約。

● その他

- 町区域の新設
  - 平成26年11月4日に、住居表示を実施するため、西瑞江二丁目の全域及び東瑞江二丁目の一部に瑞江四丁目及び東瑞江三丁目の町区域を新設する。

● 報告

- 専決処分した事件の報告(8件)
  - 江戸川区新左近川マリナーに船舶を係留していた9名に対し提起していた、使用料の滞納金等を請求する訴えにおいて、8名と和解するに当たり、専決処分を行った。
- 専決処分した事件の報告
  - 江戸川区の私債権の管理に関する条例の規定に基づき、生活一時資金、母子福祉生活一時資金、国民健康保険高額療養費資金及び国民健康保険出産費資金の貸付金の返済を求める訴えに係る和解について、68件の専決処分を行った。
- 放棄した私債権の報告
  - 中小企業緊急特別対策資金貸付金など44件、総額3,534万5,713円の債権を放棄した。
- 平成25年度江戸川区一般会計の繰越費の繰越使用
  - 都市計画道路補助第286号線(中央)街路整備ほか5件。
- 平成25年度江戸川区一般会計の繰越明許費の繰越使用
  - くらしの便利帳印刷ほか27件。
- 平成25年度江戸川区一般会計の事故繰越の繰越使用
  - 瑞江駅西部電線共同溝地中化工事費負担金。
- 議決を得た契約の契約変更
  - 江戸川区立春江小学校改築工事  
賃金等に急激な変動が生じたことに伴う増額変更。
  - 江戸川区立船堀小学校改築に伴う電気設備工事
  - 江戸川区立船堀小学校改築に伴う空調設備工事  
改築工事の工期変更に伴い、各種経費を変更したことによる増額変更。
  - 江戸川区立船堀小学校改築工事(その2)  
施行の効率性に優れ、かつ、精度の高い床下地材を使用すること等による増額変更。

- 新川護岸耐震補強工事(その6)  
交通誘導員を増員したこと等による増額変更。
- 都市計画道路補助第286号線(中央)街路及び雨水貯留管整備工事(その1)  
マンホールの設置位置及び形状の変更を行ったこと等による減額変更。
- 都市計画道路補助第286号線(中央)街路及び雨水貯留管整備工事(その2)  
覆工板の追加設置による増額変更及び街路整備工事の施工範囲を縮小したこと等による減額変更。

※印は賛否の分かれた議案

- ※1 賛成 28 (自由民主党、公明党、祖国日本)  
反対 13 (民主・みんな・維新、日本共産党、えどがわ区民ひろば、生活者ネットワーク)
- ※2 賛成 37 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新、祖国日本、えどがわ区民ひろば、生活者ネットワーク)  
反対 4 (日本共産党)
- ※3 賛成 36 (自由民主党、公明党、民主・みんな・維新、祖国日本、生活者ネットワーク)  
反対 5 (日本共産党、えどがわ区民ひろば)

※印以外の議案は全会一致で可決

皆さんから出された請願・陳情

● 新たに受理されたもの

付託委員会名

195号	2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催における葛西臨海公園へのカヌースラローム競技場建設計画の代替地として江戸川競艇場を一時仮設利用する検討を江戸川区として提案することを求める陳情	総務委員会
196号	医療・介護総合法案による介護保険制度の見直しを行わないよう国に対して意見書を提出していただくこと	福祉健康委員会 (参考送付)
197号	地方自治体における政党機関紙「しんぶん赤旗」の勧誘・配布・販売について実態調査を要請する意見書の採択を求める陳情	総務委員会 (参考送付)
198号	地方自治体における政党機関紙「しんぶん赤旗」の勧誘・配布・販売について自治体独自での実態調査及び是正を求める陳情	総務委員会 (参考送付)
199号	西篠崎土地区画整理組合が申請した土地区画整理法第3条第2項違反及び地方自治法第2条第16項、第17項違反に基づく違法設立認可と違法解散認可を無効とし、ただちに組合設立のやり直しを求める陳情	建設委員会
200号	江戸川区情報公開審査会に対して審査能力の見直しと審査請求に対する審査権をすべて外部に委託することを求める陳情	総務委員会
201号	江戸川区のホームページで案内されている「区長への手紙」に対して、回答拒否の実態の改善を求める陳情	総務委員会
202号	江戸川区議会の委員会に出席する管理職(土木部、都市開発部、総務部)に対する業務過怠の実態について是正を求める陳情	総務委員会

● 審査未了となったもの

139号	江戸川区長に対して情報公開に関する陳情
154号	法律違反を容認したまま、監督指導及び改善をしない江戸川区が認可権者の西篠崎区画整理組合事業についての陳情
155号	情報公開条例や江戸川区文書管理規則を守らず開示請求に応じない江戸川区に対する陳情

平成26年第3回定例会開催予定

- 9月25日(木) ……本会議(議案上程、委員会付託)
- 29日(月) ……本会議(一般質問)
- 30日(火) ……本会議(一般質問)
- 10月2・3・6・7・9・10・14・17日 ……決算特別委員会
- 20日(月) ……常任委員会(議案審査)
- 21日(火) ……各常任委員会(請願・陳情等の審査)
- 28日(火) ……本会議(委員会報告及び表決)

※本会議は午後1時、各委員会は午前10時開会予定です。  
 ※傍聴の手続きは、本会議は開会日当日の正午以降、各委員会は開会日当日の午前8時30分以降に区役所西棟3階の区議会事務局で先着順に受付しています。なお、定員がありますので詳しくは区議会事務局までお問い合わせください。

## 区政への質問

6月23日に代表質問及び一般質問、24日に一般質問が行われ、活発な論議が展開されました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載します。

### 代表質問

#### 区掲示板を町会と共用に 区の生命線、架橋整備促進を!



自由民主党  
渡部 正明

問 区の生命線である橋梁整備について

- ①老朽化した春江橋等をどのように更新するか。
- ②京葉道路江戸川大橋に平行して一般車両と歩行者用の架橋計画を国に提案を。
- ③都市計画道路補助 286 号線、補助 143 号線、放射 16 号線の架橋計画の見直し、千葉県等関係自治体との協議は。

答 ①新中川の橋梁は、計画に沿って着実に整備を進めてきた。上一色中橋、松本橋の次に春江橋を考えている。財政事情はあるが、この計画を早期に完成させたい。

②本区側は用地的には問題ない。機会があればこの提案をとりあげたい。

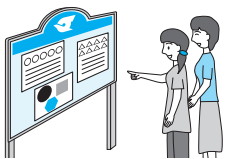
③それぞれ所管が異なる橋で、関係する自治体や省庁との合意に至らないなどさまざまな理由により進んでいない。286号線の上篠崎から市川への架橋は最優先で協議を進めたい。

問 細街路の拡幅工事をして出現した道路の占拠や、細街路入口の角地の家がセットバックをしない問題等、安全なまちづくりへのルールを履行させるための規制強化の考えは。

答 自主整備に任せるのではなく、もっと区の工事を行っていくことが大事。角地の方にはいろいろとご協力をいただき着実に工事を進めながら、問題の解消に努めたい。

問 区広報掲示板について

- ①町会等のお知らせも掲示できるよう管理規定の見直しを。
- ②公園への設置が少ない。可能な公園には順次広報板の設置を。
- ③掲示板にそぐわない大きなポスター掲示依頼は断るなど厳格な対応を。



#### 広報掲示板の利便性向上

答 ①現在は公共掲示物でいっぱい、町会等のお知らせを掲示する余裕がない。

②設置可能な公園があれば、順次設置する。

③公共的なお知らせを多く掲示したいので、変更せずに大きなポスターも掲示していく。

問 町会・自治会活動について

- ①町会・自治会の加入率低下をどう考えるか。
- ②町会・自治会が配布する行政刊行物の印刷数量の見直しをどのように進めるか。

答 ①町会・自治会自身にも努力してもらおうが、区としてもさまざまな応援をしていく。

②実際に配布できる刊行物の数量を調査の上、精査した数量を庁内で情報共有する。

問 本庁舎移転構想について、「公共施設のあり方懇話会」の中でどう進めるか。また、現庁舎の跡地利用はどのように審議するか。

答 秋以降にさまざまな視点から議論をするための素材を議会に提供し、議論をしていながら、敷地周辺をどのようにするかなども含め、これから効率的に検討していきたい。

#### 江戸川区にカヌー競技場を! オリンピック後はプールに!



公明党  
窪田 龍一

問 東京オリンピック・パラリンピックカヌー競技会場予定地の葛西臨海公園について、今後都との協議に臨む区長の決意は。また、大会後に区民要望の強いプール等への利活用は。



#### カヌー競技場の建設

答 区の考え方や望むべき方向を協議のうえで解決していく。後利用についてカヌー協会からは恒久施設にとの要望がある。今後具体的に考えていくが、地元の要望をしっかり伝えお互い納得できるものとする努力をしたい。

問 本区は23区の中でも平均年齢が若く、合計特殊出生率も一番高いが人口減少問題に危機感をもつべきである。人口減少社会へ向けた取り組みは。

答 国家的な大きな課題である。本区はまだ人口減少に至っていないが、子どもが多い区なので、当面こうした状況を守り抜いていく。

問 地域包括ケアシステムについて

- ①超高齢化社会を迎える中で、区はどのように地域包括ケアシステムを構築していくのか。
- ②元気な熟年者が介護や看護を無償で行う「地域ケアラー(仮称)」の育成を。

答 ①地域力をどう高めるかの問題であり、多面的な生活支援が必要である。議論を重ね具体化していく。

②いろいろな場面で地域力の出し方がある。元気な熟年者には参加いただき、充実させたい。

問 全国学力・学習状況調査を踏まえた学力向上への取り組みは。

答 良い生活習慣を身に付け、日々実践することで学習意欲につなげていくことが大切である。

問 災害に対する内閣府の新ガイドラインを本区の避難勧告と避難行動にどう反映させるのか。また、犠牲者ゼロを実現させるため地域特性の認識や災害への準備を。

答 低地帯の区が連携して1つの考え方に基づく行動をとらなければならない。広域行政として国や都と解決する方策を決める必要がある。

問 北葛西・西葛西地区の豪雨対策について

- ①雨水貯留施設の有効活用の検討を。
- ②自助への取り組みのバックアップを。

答 ①下水道局では貯留施設の有効活用を含めた雨水のシミュレーションをしている。その結果を踏まえて、今後具体的・効果的な案を検討していく。

②住民説明会を開催し個別の相談に応じている。町会の方々と連携し、より正確でわかりやすい情報を周知できるよう努力していく。

#### 江戸川区の防災計画と 危機管理について



民主・みんな・維新  
ふかえ 一之

問 江戸川区の防災計画と危機管理について

①災害対策本部は区役所本庁舎5階の危機管理室に設置されるが、67万区民の安全確保を担うには手狭で機能性も良くない。防災機能を併せ持った区民の命を十分守れる新庁舎の建設を望む。

②発災直後の被害情報や道路交通情報は必要不可欠である。情報を迅速かつ正確に発信する有効な手段の確保や体制をどう考えるか。

③防災機能を持たせるため区の公園、学校、公共施設に井戸を設置するべきでは。

④発災時に避難民を全て避難場所に収容できるのか。区内のマンションやビルの共用部分に一時的に避難できる提携を結べないか。

⑤児童・生徒たちを災害から守るためには日頃からの訓練としっかりとした防災マニュアルが必要である。安全対策の現状は。

答 ①災害対策本部は指揮系統の拠点。新庁舎もすぐには建設されないで、当面は現在の庁舎をしっかり守っていく。

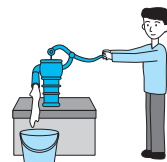
②情報の収集と発信が有効に機能するように努力を続けている。

③井戸水は生活のための水として需要があり大事なことなので、積極的に検討したい。

④最終的な避難者を12万6千人と推定しており、受け入れ可能。地域の中で避難場所をお互いに融通し合いながら準備をすることが大事である。

⑤東日本大震災以降、各学校の緊急対応マニュアルを改訂し、災害時の避難訓練をしている。

#### 公共施設への 井戸の設置



#### 今こそ憲法活かす区政を、 ムダな道路やめ介護充実を



日本共産党  
セバタ 勇

問 憲法9条を変えずに、内閣の解釈で集団的自衛権の行使を容認することについて、区長はどう考えるか。

答 一人の国民として真剣に考えるべき問題だが、さまざまな主張があり、確信をもつて言える段階ではない。

問 介護保険制度の見直しについて

①予防給付の現在の総額と介護保険財政に占める割合は。また、地域支援事業の見直しによる介護保険財政の今後の見直しは。

②要支援者と二次予防対象者の認定及びケアマネジメントはどう変わるのか。

③ボランティアやNPOなどを活用した事業に移行して、サービスの維持や事故などの責任の所在は。

④特別養護老人ホームの増設に向けて区有地の活用を。

答 ①平成25年度の予防給付の総額は、15億円で介護保険給付費全体の4.8%である。



### 介護保険制度の見直し

今後の見直しは医療介護総合推進法等を踏まえ、検討していく。

- ②要支援者と二次予防対象者の認定やケアマネジメントの仕組みは基本的に変わらない。
- ③新たなスタイルで維持し、事故は区が責任を持つ。
- ④介護保険事業との関わりの中で、地域の状況に見合った増設をしていく。

### 平井2丁目防災まちづくりについて

- ①半世紀前の実情に合わない都市計画道路の見直しを。
- ②旧中川で止まる144号線は道路交通上の必要性があるか。
- ③特定整備路線の決定過程において、住民の意向はどのように検討されたのか。
- ④総合危険度ランク5の地域で、道路優先ではなく防災対策の具体的支援を。
- ⑤ ①見直しを都に要望する考えはない。
- ②東西方向の幹線道路を補完する南北方向の道路として必要であると考えている。
- ③区と都の職員が地域の懇談会に入り、合意形成に努めている。
- ④不燃化特区に指定されたことによる支援、耐震の改修事業等さまざまな支援を行っている。

## 一般質問

### 今だいじょうぶ？災害、介護保険、新環境課題



自由民主党  
川口 としお

3年前に東日本大震災が発生してから、本区においても区民の防災意識は高まりつつあるが、さらに防災や災害対策全体の底上げを図るために、災害時最も弱い立場である災害時要援護者に視点を置くことが重要である。災害時要援護者の情報をどのように収集し、収集した情報をどのように活用するか。

発災直後の災害時要援護者への対応として、基本的にはまず隣近所で助け合わなければならない。その際に災害時要援護者の名簿などが避難所などで、少しでも役にたてばいいと考える。行政が持っている情報をどのように用意し、どの場合でどう提供するかは、非常に難しい問題であり、現実性のある対応を探求していきたい。

平成27年度の介護保険制度の大幅な見直しにあたり、制度の対象とならない方のための福祉事業を行政サービスとして展開するために、ボランティア精神にあふれ、且つ、経験豊富な人材の確保が求められている。人材も実績も豊富に集積している本区として、全国に先駆けて江戸川モデルの構築を。

介護サービスは、制度と区のサービス、地域力などそれぞれの分野がうまく機能しあうことが望ましい。一方で、元気施策により介護や病気にならない熟年者を多くして、さまざまな分野での力になっていただくよう積極的に進めていく。

これまで本区では「環境をよくする運動」による実践運動が進められてきたが、時代の

変化とともに、かつての対症療法的な対応からより良い環境創出づくりに移行する時期を迎えている。今日的課題に取り組むにあたり「環境基本条例」の制定を。

時代によってさまざまな問題が出てくるが、我々が培ってきたコミュニティをもって、全て解決していけると確信しており、「環境基本条例」を策定する必要性はないと考える。

廃止となった新左近川マリナーの跡地に、区民の期待と要望に沿って、老若男女が集い、楽しいひと時が過ごせる都市公園の整備を。

公園の造成事業は、平成28年から本格的に着手したい。皆さんと相談しながら新左近川親水公園と一体的な整備をして、よりよい魅力的なところにしていく。

### 街の安全と通学路対策 五輪開催で国際理解を



公明党  
堀江 そういち

本区の犯罪認知件数は昨年、都内で最も多くなった。この状況を改善するためには、区民意識の向上と関係団体と密接に連携した取り組みが必要である。今後の安全・安心のまちづくりをどう推進していくのか。

さまざまな取り組みが行われ、少し改善されてきた。今後も知恵を出し、これまでの活動を一層強固にして、地域と共に取り組んでいく。

### 通学路の安全対策について

①地域の安全マップの作成状況と活用は。

- ②防犯カメラ設置に向けた今後の取り組みは。
- ③ ①約60校の小学校で作成済みだが、大切なのはPTAはじめ大人の目による見守りである。
- ②今後5年間で全ての小学校通学路に設置したい。今年は23校分の設置補助を都に申請している。

### 食育を通じての国際理解について

①給食に各国の料理を取り入れ、世界の食文化に触れる機会を設ける考えは。また、和食の良さを学ぶ取り組みを。

②オリンピック開催を見据えた、異文化の理解と和食の魅力発信を。

③ ①授業や国際大会に関連づけて、給食で各国の料理を提供している。旬な食材を使った、和食の良さを理解する機会とともに拡大し、充実させたい。

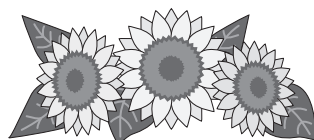
②区内で異文化に触れる機会は多々ある。食をテーマとしたイベントもあり、さらに研究を深めていきたい。

江戸川マラソン大会にハーフマラソンの種目を加え、本区のさらなる魅力発信を。

警備面や交通規制の課題もある。いろいろな意見を取り入れながら進めていきたい。

交通事故全体の中での自転車事故の占める割合が高くなっている。加害者側に高額な賠償が求められる場合があり、自転車保険の加入促進による安全意識の向上を。

交通安全教室などの啓発事業を通じ、自転車保険の加入を促している。今後は、区内の駐輪場の利用者に呼びかけをするなど、あらゆる機会をとらえて、保険加入の啓発をしていく。



### いつでも・どこでも・だれでも使えるAED



民主・みんな・維新  
金井 茂

富士山が噴火した場合、降灰により本区でも大きな被害が想定される。今後、降灰対策について検討する必要があると考えるが、区長の考えは。

降灰の運搬や処分等は、区に課せられた大きな課題である。国や都と連携して降灰対策の検討をしていきたい。

### AEDについて

①幅広い世代において多くの突然死が発生しており、今後もAEDを使うべきケースは増えると考えられる。AEDに関する知識や使用法のさらなる周知徹底と学校においての積極的な指導を。

②24時間対応可能なコンビニへの設置促進を。

- ③ ①基本的な操作が理解できれば使用できる。中学校の授業で学びの場として情報提供しているが、小学校くらいからさまざまな訓練の中で経験を積む機会を拡大したい。

②挑戦をしてみるに値する話だと感じている。

全国で子どもたちが犠牲となる事件や事故が多発している。危険を回避するために日頃から防犯意識・危険意識を高めておくことが重要であるが、夏休みの子どもの安全対策についての取り組みは。

夏休み前に、各学校に対して生活指導の通知を出している。社会一般のルールや交通ルールの中で、危険を察知し、自ら判断して動けることが大事。具体的・現実的な危険を日々の訓練の中に取り込んでいくよう進めていく。

### スーパー堤防強制執行やめ 待機児解消は認可園増設で



日本共産党  
小俣 のり子

### 子育て支援の拡充について

①今後の待機児解消策と事業計画の内容は。

- ②子育て新制度では、保育の質低下が危惧される。命を預かる地域型保育事業は、研修の充実、認可後の事業をチェックする仕組みを。

③保育園の入園手続き簡素化の検討状況は。

- ④新学童クラブ条例に補食の提供の規定を。
- ⑤新制度になり保育料は値上がりするのか。また、保護者負担はどのように変わるか。

⑥ ①今ある保育資源を活用し、緊急性の高い地域では施設整備を検討していく。多面的な保育事業を視野に入れ、事業計画を策定していく。

- ②事業認可にあたり、子どもの安全は最優先。環境把握、適切な研修機会の確保を求めていく。
- ③保育の必要性の認定や入園申請を同時に行うなど、保護者の負担軽減を検討していく。
- ④条例に補食の規定を入れる考えはない。
- ⑤保育料が応能負担であることは変わらないが、算定方法等、変更点もあるので保育料への影響や適正な水準について今後検討していく。

### スーパー堤防事業とまちづくりについて

①北小岩地区の直接施行と治水に役立たない篠崎公園地区のスーパー堤防事業は中止すべき。

- ②住民の意向に沿ったまちづくりを。
- ③住民の意見表明する都の都市計画審議会を経た事業計画変更認可後に事業を進めるべき。

④国とスーパー堤防事業の基本協定が締結できない理由は、単独で区画整理事業は進められるのか。

- ◎ ①篠崎公園地区については一大防災拠点として区民の安心・安全の為に、確実に実施する。北小岩地区の直接施行については直前まで協議が整うよう最大限努力していく。
- ◎ ②今までも住民の意向に沿ったまちづくりを行ってきた。今後もそのように進めていく。
- ◎ ③今回の事業計画変更で換地設計等に変更はなかったので一日も早い完成の為に事業を行う。
- ◎ ④国のさまざまな事情により締結に至らなかった。今後も国との共同事業を目指していく。

**すべての赤ちゃんや妊産婦をわけへだてしない区政を**



えどがわ区民ひろば  
滝沢 やすこ

- ◎ 区のワーストワン解消への取り組みは。
- ◎ 都知事選の投票率が23区最低であった。若年層が多い年齢構成を踏まえ、改善したい。
- ◎ 地域子育て見守り事業の全戸訪問実施を。
- ◎ 全戸訪問は前提としていない。
- ◎ 発達障害者への区としての取り組みは。
- ◎ 発達障害相談センターで、本人への支援や周囲への合理的な配慮の理解等を求めていく。
- ◎ カラーユニバーサルデザインの推進を。
- ◎ 色の見え方が異なる方に配慮していく。
- ◎ 区立幼稚園廃園の影響の検証を。
- ◎ 障害児の受け入れ等課題はないと考える。
- ◎ 民間住宅などの雨水利用の推進を。
- ◎ 民間住宅雨水貯留への助成は考えていない。

**子宮頸がんワクチン・スーパー堤防事業について他**



生活者ネットワーク  
新村 井玖子

- ◎ 子宮頸がんワクチンの接種勧奨は慎重に。副反応の情報提供と相談窓口の周知を。
- ◎ 国の検討結果を踏まえ慎重に対応する。方針が決定したら一層の周知・相談に努める。
- ◎ ホームレスの人への支援は。襲撃の起きやすい夏休み前の人権教育と生活指導は。
- ◎ 都と23区共同で自立支援を行っている。子どもたちには理解を深める指導をしていく。
- ◎ 公共調達基本条例を市民参加での検証を。
- ◎ 条例そのものの、理念を堅持していく。
- ◎ 平井ではデベロッパーの意向でスーパー堤防を断念、北小岩では住民の意向によらず事業が進む。この不公平・不平等への見解は。
- ◎ 国は責任をもって整備を完成させると考える。

**京成本線連続立体化の都市計画決定の早期実現を**



自由民主党  
斉藤 まさたか

◎ 地域の活性化のためにも京成小岩駅及び江戸川駅周辺のまちづくりを含めた京成本線の立体化事業は喫緊の課題である。都市計画決定を早期に実現し、京成小岩駅から江戸川駅間の立体化事業の先行実施を。

◎ 高砂車庫の移転が最大の課題となっており、京成と葛飾区で鋭意協議を進めている。都市計画決定を早く進めたいという思いは同じであり、今後も引き続き取り組んでいきたい。駅周辺のまちづくりは、基本構想を策定し、地元と協議を重ねている。

◎ 市川市では「江戸川活用総合計画」を策定し、自由広場など江戸川の環境整備を進め、下流域では、モーターボートなどレジャースポーツの民間施設もできている。区側の立ち入り禁止の川岸について、釣りなどを楽しめ、区民が安全に利用できるように環境整備を。

◎ 市川市側は本堤防であり、区側は広大な河川敷となっており、状況が異なっている。区側は、低水位護岸でグラウンドや公園など市川市側にはない活用がされている。また、立ち入り禁止の川岸については、まだ安全に利用できるようには整備されておらず、今後の課題としたい。

◎ 北小岩地区は閑静な住宅街だが、夜間に不審火や空き巣などの事件が頻発し、町会・自治会も重大な危機感をもっている。住宅地にも防犯灯の増設や防犯カメラの設置を。

◎ 同じ小岩地区でも既に防犯カメラを設置している地域があり、機運が高まれば地域のまとまりの中で実施していくことができる。

◎ 全国・東京都の学力テスト・体力テストの結果で全国的な位置を知ることは、保護者や児童・生徒にとって、今後の進学や将来の方向性を判断する上で重要である。ホームページ上で、学校別の学力テスト・体力テストの結果公表を。

◎ 全国学力テストの公表のあり方を検討した結果、区全体として成績を評価し、各校へ指導をするということで、教育委員会としての見解をまとめた。成績発表は学校ごとに行うべきということで進めている。



**小松川・平井地域の将来性を展望した学校整備を!**



公明党  
太田 きみひろ

◎ 社会環境の変化と行政需要の増大により、自治体の負担が増している。効率的な行政運営のために専門・定型業務を民間委託することについての区長の考えは。また、今後の行財政改革の進め方は。

◎ 現在、出納事務の一部など委託化を進めているところだが、今後もいろいろな業務の民間委託についての研究や他自治体との情報共有を行い、本区に適した委託化を進めていく。

◎ 認知症の方の徘徊による行方不明や事故を防止するため、本人やその家族を地域で支えるネットワークの強化を。

◎ 認知症の方々を支える既存の事業を着実に実施し、関係機関と連携を深め、ネットワークの強化につなげていく。

◎ くつろぎの家の建替えを含めた、今後の運営方針と介護予防・認知症予防に活用することへの区長の考えは。

◎ 老朽化による建替えを考えていく。ボランティアも含め多様な運営主体による、介護予防・認知症予防事業を展開したい。

**学校統合・学校改築について**

◎ ①平井第二小学校と平井南小学校の統合に関する会議録のホームページでの公開を。

◎ ②平井地域の学校統合に向け、どのように合意形成をはかり進めていくか。

◎ ③平井地域と清新町地域の学校統合に関する事例を今後の事業にどのように活かすか。

◎ ④小松川第二中学校の改築のスケジュールは。

◎ ①会議録の要旨をホームページで公開していく。

◎ ②統合対象である2つの小学校合同の関係者会議が開催できた。今後も両校の先生・PTA・子ども同士の交流を深める機会をつくり、合意形成につなげていきたい。

◎ ③今後もいろいろな方に議論に参加してもらい、その内容を公開していくよう考えている。

◎ ④設計委託のプロポーザルを実施している。29年度末までに完成するよう進めたい。

**庁内全面禁煙をめざし、喫煙室の利用時間制限を**



民主・みんな・維新  
田中 けん

**タバコ問題について**

◎ ①江戸川区歩行喫煙及びポイ捨ての防止等に関する条例の「歩行喫煙」の定義は、現実と合わなくなってきているのでは。

◎ ②港区独自のみならずタバコルールのように、本区も区内全店を対象に店先の灰皿の有無を調べ、灰皿の撤去を指導すべきと考えるが。

◎ ③庁舎内に5つある喫煙室では勤務中の職員も利用している。庁舎内全面禁煙をめざし、喫煙室利用時間の制限を。

◎ ④苦情に基づく灰皿の撤去は区の保健所で積極的に働きかけてもらいたい。

◎ ⑤タバコ問題の責任者は前副区長から現副区長へ引き継がれたのか。タバコ問題解決における副区長の決意は。

◎ ①条例の問題については議会と十分に対話しながら方向性を出していく。

◎ ②参考にはなるが都心の港区と住宅地である本区では考え方や受けとめ方は相当異なるので、本区にあった試みを研究していきたい。

◎ ③喫煙をやめられない人への対策なしに全面禁煙を宣言できない。この点は研究していきたい。

◎ ④保健所も区の組織として一体的に喫煙問題に取り組んでいきたい。

◎ ⑤前副区長からすべての業務を引き継いでいる。公共のスペースでの禁煙や分煙を推進できるように努めていきたい。



これら質問の詳しい内容を含む第2回定例会の会議録は、9月上旬からホームページでご覧いただけます。ご活用ください。

URL <http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

## 区議会の構成(7月28日現在)

議長 高木 ひでたか 副議長 うざわ 悦子

委員会名	委員名			
常任委員会	総務委員会(9名)	◎福本みつひろ ○窪田 龍一 佐々木ゆういち	ふかえ一之 えぞえ亮一 ふじさわ進一	セバタ 勇 川瀬やすのり 渡部 正明
	生活振興環境委員会(9名)	◎関根まみ子 ○田島てつたろう 金井 茂	新村井玖子 太田きみひろ 堀江そういち	田中 けん 高木ひでたか 須賀 精二
	福祉健康委員会(8名)	◎田中じゅん子 ○斉藤まさたか 中津川まさあき	大橋みえ子 田中 寿一 うざわ悦子	竹内すすむ 田島すすむ
	文教委員会(8名)	◎島村 和成 ○竹平ちはる 大西 洋平	中里 省三 須賀 清次 中道たかし	間宮 由美 片山とものり
	建設委員会(8名)	◎川口としお ○伊藤てる子 ます 秀行	滝沢やすこ 所たかひろ 小俣のり子	早川 和江 八武崎一郎
議会運営委員会(15名)	◎ふじさわ進一 ○川瀬やすのり ふかえ一之 えぞえ亮一 太田きみひろ	堀江そういち 斉藤まさたか 田中 寿一 小俣のり子 伊藤てる子	早川 和江 セバタ 勇 竹内すすむ 八武崎一郎 片山とものり	
特別委員会	行財政改革特別委員会(12名)	◎竹内すすむ ○セバタ 勇 ます 秀行 佐々木ゆういち	田島てつたろう 田中 けん 伊藤てる子 早川 和江	間宮 由美 川瀬やすのり 須賀 精二 田島すすむ
	災害対策・街づくり推進特別委員会(12名)	◎堀江そういち ○大西 洋平 中津川まさあき 滝沢やすこ	竹平ちはる 大橋みえ子 ふかえ一之 須賀 清次	中道たかし 福本みつひろ ふじさわ進一 八武崎一郎
	熟年者支援特別委員会(12名)	◎えぞえ亮一 ○田中 寿一 所たかひろ 大西 洋平	新村井玖子 太田きみひろ 窪田 龍一 関根まみ子	小俣のり子 中里 省三 島村 和成 片山とものり
	子育て・教育力向上特別委員会(12名)	◎早川 和江 ○金井 茂 中津川まさあき 佐々木ゆういち	所たかひろ 大橋みえ子 斉藤まさたか 田島てつたろう	伊藤てる子 田中じゅん子 川口としお 渡部 正明
議会選出監査委員	中道たかし 須賀 精二			

(◎委員長 ○副委員長)

## 区議会ホームページ

URL <http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/>

本会議の録画映像、本会議及び委員会の会議録、議員名簿、議案や請願・陳情の審査状況、区議会のしくみやしごと、議会用語の解説、会議予定、区議会だよりのバックナンバーなどを掲載しています。ご利用ください。

## 会派別議員一覧(7月28日現在)

区議会自由民主党 直通5662-5111 <a href="http://www.edogawa-jimin.jp/">http://www.edogawa-jimin.jp/</a>			
幹事長	ふじさわ進一	3658-0783	南小岩6-28-11
幹事長代行	八武崎 一郎	3678-8213	新堀1-12-7-101
副幹事長	田中 寿一	5679-0413	船堀3-1-3
幹事	早川 和江	5678-0777	松本1-10-6
幹事	片山とものり	3650-0687	東小岩6-25-14
幹事	斉藤まさたか	3672-5849	北小岩8-24-6
	大西 洋平	5664-2024	篠崎町2-1-10-305
	田島てつたろう	3670-2426	春江町2-41-12
	福本みつひろ	3877-0541	東葛西8-7-33
	高木ひでたか	5661-4608	一之江3-18-3
	須賀 精二	3679-4445	江戸川2-8-1
	川口 としお	3675-5994	南葛西6-13-14
	島村 和成	3617-3471	平井5-51-12
	田島 すすむ	3670-7716	鹿骨4-21-2
	渡部 正明	3653-9346	松島4-20-13
江戸川区議会公明党 直通5662-5112 <a href="http://www.e-komei.com/">http://www.e-komei.com/</a>			
幹事長	川瀬やすのり	5636-5530	江戸川1-21-23
副幹事長	竹内 すすむ	3652-6798	松江3-14-19
副幹事長	伊藤 てる子	6903-7742	中葛西5-2-7-309
副幹事長	堀江そういち	3658-8597	西小岩2-17-1-603
副幹事長	太田きみひろ	6657-2641	平井6-32-2
	佐々木ゆういち	5605-9262	北葛西5-4-15
	竹平 ちはる	5876-7376	東小岩1-14-6
	所 たかひろ	3670-0334	新堀1-13-7
	窪田 龍一	3686-1939	中葛西2-26-10-1005
	関根 まみ子	3653-7553	春江町4-18-10-102
	中道 たかし	5607-0835	大杉1-1-1-703
	うざわ 悦子	3686-7461	東葛西6-4-14-501
	田中じゅん子	6638-7465	上篠崎3-10-11
民主・みんな・維新 直通5662-5116			
幹事長	ふかえ 一之	3655-3337	本一色1-28-7
副幹事長	えぞえ 亮一	3677-6622	南篠崎町5-12-2-803
副幹事長	田中 けん	3248-0888	中央4-25-14
幹事	中里 省三	3652-8725	東小松川2-11-20
幹事	金井 茂	6657-9897	南小岩3-15-20
幹事	ます 秀行	6662-7890	南葛西4-21-3-402
幹事	中津川まさあき	3678-1660	南篠崎町1-22-2
日本共産党江戸川区議員団 直通5662-5113 <a href="http://jcpedogawa.jp/">http://jcpedogawa.jp/</a>			
幹事長	セバタ 勇	3636-3265	平井2-25-15-504
副幹事長	小俣 のり子	3655-4422	中央2-22-4
	大橋 みえ子	5674-3753	中葛西8-6-2
	間宮 由美	5661-5051	松江7-11-7
祖国日本 直通5662-1993			
幹事長	須賀 清次	3688-7001	東葛西4-27-13
えどがわ区民ひろば 直通5662-1207			
幹事長	滝沢 やすこ	5609-8111	平井2-24-3-103
生活者ネットワーク 直通5662-2752			
幹事長	新村 井玖子	3877-6294	清新町1-1-4-204

### 区議会だより編集委員会(◎委員長 ○副委員長)

◎ ふじさわ 進一      ふかえ 一之  
○ 川瀬 やすのり      セバタ 勇